土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　平成30年度 二級河川 瀬野川水系 三谷川 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 5	**調査位置**	広島県安芸郡熊野町初神地内（三谷川）			**北緯**	34° 22′ 0.1687″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2019年 8月 1日 ～ 2019年 8月 2日	**東経**	132° 35′ 30.3730″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 313.59m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直90° 15°
総削孔長	5.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦地下工業 D1-C	**エンジン**	ヤンマー NFD-12	**ポンプ** 東邦地下工機 BG3-C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	311.89	1.70		強風化花崗岩		淡灰白／褐灰			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。10～20cm程度の柱状コアを主体とする。潜在的なひび割れが多く，岩質は脆い。割れ目は低角度のものが優勢し，これに沿って軟化している。0.55～0.6m間，1.7m付近に土砂状の風化を認め，良質なコアは風化残留核であることが考えられる。CI級。	
2	310.09	3.50		花崗岩		淡白灰				粗粒花崗岩の弱風化部（軟岩II）。20cm程度以上の柱状コアからなる。岩片はやや新鮮で中硬質であるものの，潜在的なひび割れの発達により，わずかに脆い感がある。2.23～2.24m間，円盤状に土砂化している。3.1～3.4m間，高角の割れ目に沿った土砂化を認める。CM級。	
4	308.59	5.00		花崗岩		淡桃白灰				粗粒花崗岩の新鮮部（中硬岩）。20～30cmの柱状コア主体。岩片はやや新鮮で硬い。水平割れ目が卓越し，これに沿ってわずかのマサ状風化を認める。前区間のような土砂化は認められない。CH級。	
6											

標準貫入試験

深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	N値
1.00	貫入	不能		50/0			
2.00	貫入	不能		50/0			
3.00	貫入	不能		50/0			
4.00	貫入	不能		50/0			
5.00	貫入	不能		50/0			

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					8/1 8/2